



# かべ新聞 絆 (きずな) <令和6年7月号>

地域住民同士の「つどう」「まなぶ」「むすぶ」を支援し、人づくりと地域づくりに貢献します！

打田地区公民館  
令和6年6月30日  
文責:社会教育指導員  
原 寿宏  
(電話0736-77-3140)

## すべての公民館講座が開講しました!!

ようやく梅雨入りしアジサイの花が満開の今日この頃、今年度の公民館講座がすべて開講いたしました。開講式では、各講師の方から、講座に対する思いや目標などについて熱く語っていただきました。さて、前号で紹介したように、各講座とも募集定員以上にご応募くださっておりまして、当館としてはうれしい限りです。ご応募くださった皆さんには、可能な限り受講していただきたく、講師の方にもご理解いただき、「コアチューニング教室」以外は、全員に受講いただくことといたしました。コアチューニングは、定員の2.3倍となり、どうしても会場のスペースが確保できないため、泣く泣く抽選し20名の方に絞らせていただきました。応募状況といたしましては、打田地区以外にお住まいの方の割合が高く、打田地区の方と半々くらいになっています。講座によっては、打田地区以外の方の割合の方が高くなっている講座もあるくらいです。多くの皆さんに興味・関心をもっていただけただこと、大変うれしく思っています。今後も、そうした講座の企画に職員一同、精進したいと思えます。

令和6年度 打田地区公民館 各講座の応募状況について

### ◆企画講座(新規分)

講座名	募集定員	応募者集						受講決定者数						備考		
		打田	粉河	那賀	桃山	真志川	その他(在勤)	計	打田	粉河	那賀	桃山	真志川		その他(在勤)	計
目からウロコの雑学	20	13	5	2	8	3	0	31	13	5	2	8	3	0	31	定員超過全員受入
THE落語塾	20	11	1	2	6	2	0	22	11	1	2	6	2	0	22	定員超過全員受入
いきいき交流教室	50	48	2	3	5	5	0	63	48	2	3	5	5	0	63	定員超過全員受入

### ◆通常講座(新規分)

講座名	募集定員	応募者集						受講決定者数						備考		
		打田	粉河	那賀	桃山	真志川	その他(在勤)	計	打田	粉河	那賀	桃山	真志川		その他(在勤)	計
エンジョイ!ダンス塾	25	12	1	0	6	3	3	25	12	1	0	6	3	0	22	定員内(3名辞退)
コアチューニング	20	21	9	7	3	6	1	47	9	1	5	2	3	0	20	定員超過抽選
入門!楽しい韓国語	15	16	9	3	1	4	0	33	16	9	3	1	4	0	33	定員超過全員受入
自由に野帳スケッチ	10	7	6	1	2	2	1	19	7	6	1	2	2	1	19	定員超過全員受入

### ◆通常講座(継続分)

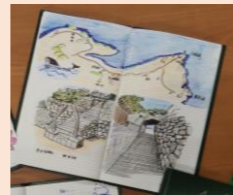
講座名	募集定員	応募者集						受講決定者数						備考		
		打田	粉河	那賀	桃山	真志川	その他(在勤)	計	打田	粉河	那賀	桃山	真志川		その他(在勤)	計
おしゃれな着付け塾	15	9	5	1	1	1	1	25	9	5	1	1	1	1	18	定員超過全員受入
立礼茶道	10	5	3	2	1	1	0	25	5	3	2	1	1	0	12	定員超過抽選
太極拳と練功十八法	20	13	6	1	2	5	0	27	13	6	1	2	5	0	27	定員超過全員受入

なお、正式広報前からお問合せが殺到している「おとなのコーヒブレイク」につきましては、広報「紀の川」7月号でご案内していますので、ご確認ください!

今回は、今年度新たに開講した4つの通年講座と3つの企画講座について紹介したいと思います。

### ♥「自由に野帳(やちょう)スケッチ ~身近な歴史や風景を描く~」(6/1(木)開講)

考古学の専門家である講師・河内一浩さんは、発掘調査に携わる中で、「見たものを言葉で正確に伝えることは難しく、見たものをありのままに絵として記録しておく方が重要だ」という哲学を学んだようです。また、調査報告書をまとめる上で、ちょっとした気づきを記憶として留めておくことが重要であり、そうした情報を“野帳”にメモしているとのことで、これが“河内流”の野帳の使い方、野帳を使いこなす“極意”のように思えます。毎回、次回までの間、日々気づいたことを、野帳にメモしたり、スケッチしたりすることが宿題で、次回講座時に互いに見せ合うようになっています。野帳が取り持つ“友だちの輪”が広がっていくことを期待します!



### ♥「入門!楽しい韓国語」講座(6/6(木)開講)

「韓国語をとおして、日韓の理解を深める楽しい授業をめざします!」と意気込みを語ってくださった李庭花(イジョンファ)先生。そのため、仲間づくりと補講のためにと、講師先生を含む受講者相互のグループlineをつくっていただきました。このグループlineを通じ、欠席された方にも授業の内容や様子を伝えてくださるとのこと、欠席しても疎外感がなくなるよう配慮くださっています。また、仲間意識が芽生え、講座終了後には、「誰かの声で“韓国旅行”という実地研修につながればいいのにな」とは期待が大きすぎるでしょうか!? 皆さんの盛り上がり期待します! 是非、実現させてください!



(グループlineをつくっています)

### ♥「コアチューニング教室」(6/12(水)開講)

この教室は、昨年9月に「公民館へ行こうフェア」で体験教室を開き、参加された皆さんからの要望にお答えして、通年の講座としたものです。開講にあたり、事前に講師の長尾規江さんと色々お話しの中で、「受講される皆さんの受講した目的や思いを把握しつつ、皆さんとのふれあいを大切に、楽しく身体も心も健康になっていただき、効果を体感してもらえたら」との意気込みを語っていただきました。そうした先生の思いを受けて、受講者同士のつながりづくりの一助として、「自己紹介カード」なるものを提案させていただきました。自己紹介カードは全員分を取りまとめ、2回目の際に全員にお配りすることになっています。「自分たちで継続して取り組んでいけるグループになってくれたらいいな」とは担当者。



### ♥「エンジョイ!ダンス塾」(6/22(土)開講)

「ダンスは自己表現方法の一つで、人前に出るのが苦だった自分が、今こうして人前でも喋ることができているのは、ダンスを通して自分に自信がもてるようになったからです。ダンスは素晴らしいですよ!」と、講師の清滝芳並さんが熱くダンスに対する思いを語ってくれました。そして、いよいよレッスンが始まると、結果として想像以上に年齢幅のあるダンス塾となり心配もあったのですが、“そんなことは何のその”で、皆さん楽しそうに体を動かしていました。また、動画を見て自宅で復習できるようにと、グループlineをつくっていただきました。この作業もワイワイと仲間意識を高めるのに奏功したように思います。



## 企画講座も絶好調!

続いて、職員の企画による3つの講座(「企画講座」)について紹介します。

### ♥「THE RAKUGO(落語)塾」(6/4(火)開講)

すでに2回目も終わっていますが、毎回、落語に関する“うんちく”を熱く語ってくださっています。つつい熱が入り、前半のうんちく部分が伸びてしまい「ごめんなさい」とのことです。講師の鈴木達也さんは、幼少のころ聞いた落語の世界に魅了され、大学時代はいわゆる“落研”で研鑽を積まれていたそうです。プロになろうとい本気で考えていたところ、「母に泣かれ、泣く泣く諦めた」とのことでした。受講者の皆さんは、そんな鈴木さんの人柄と話術に、興味関心が掻き立てられます。そして、後半に披露くださる落語の一幕は天下一品です。ある方が感想で、「5回も落語を観賞できると思うと、楽しくて休むに休めません」とのコメントを寄せてくださっていました。



### ♥「目からウロコの雑学講座 ~雑学で“博学”になろう!~」(6/12(水)開講)

毎回、内容がバラエティーに富んでおり、「幕ノ内弁当」の“おかず”みたいに思われるかもしれませんが、実はそうではないのです! 毎回、各回のつながりを説明しながら、“ふるさとの歴史・文化・自然などを再認識”しつつ、ともすれば小難しく捉えられがちな“SDGs(人権や環境など)に関連する課題についてサラリと伝える”ことを旨としています。また、めったにお目にかかれない体験なども組み込んでいます。いくつかの回は、「行こうフェア」としても案内しています。



(写真は、龍門山の自然について熱く語る 講師の中村 進 先生)

### ♥「いきいき交流教室」~人生100年、つれもていこう!~(6/21(金)開講)

“交流”に重きを置いてのリニューアル。定員を超える63名が受講されていますが、内15名は打田地区以外からの参加です。第1回目は白浜方面への館外研修でしたが、「車酔いが心配」と仰っていた方も、隣同士に初めて座った方と意気投合し、楽しい時間を共有されたようでした。まさに“交流”が進んだ証です!